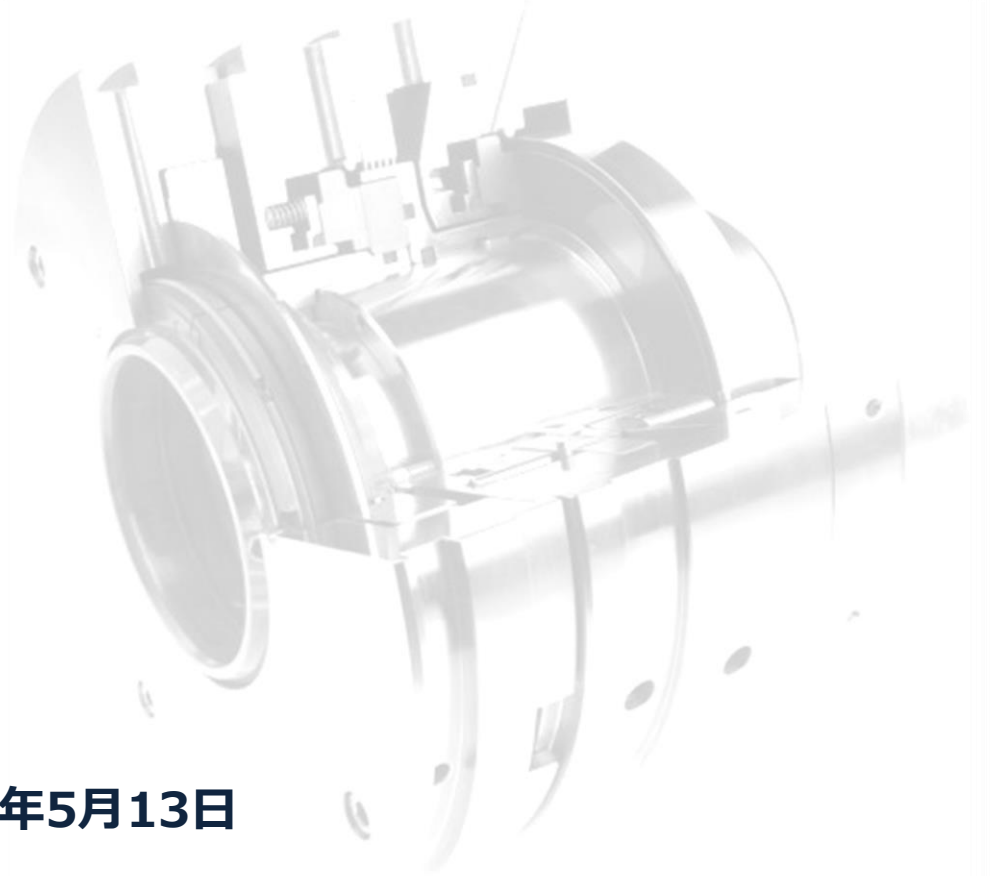


イーグル工業株式会社 2024年3月期 | 決算説明会

2024年5月13日



1. 24年3月期決算概要・25年3月期業績予想

2. 今後の事業展開・各セグメントの取り組み

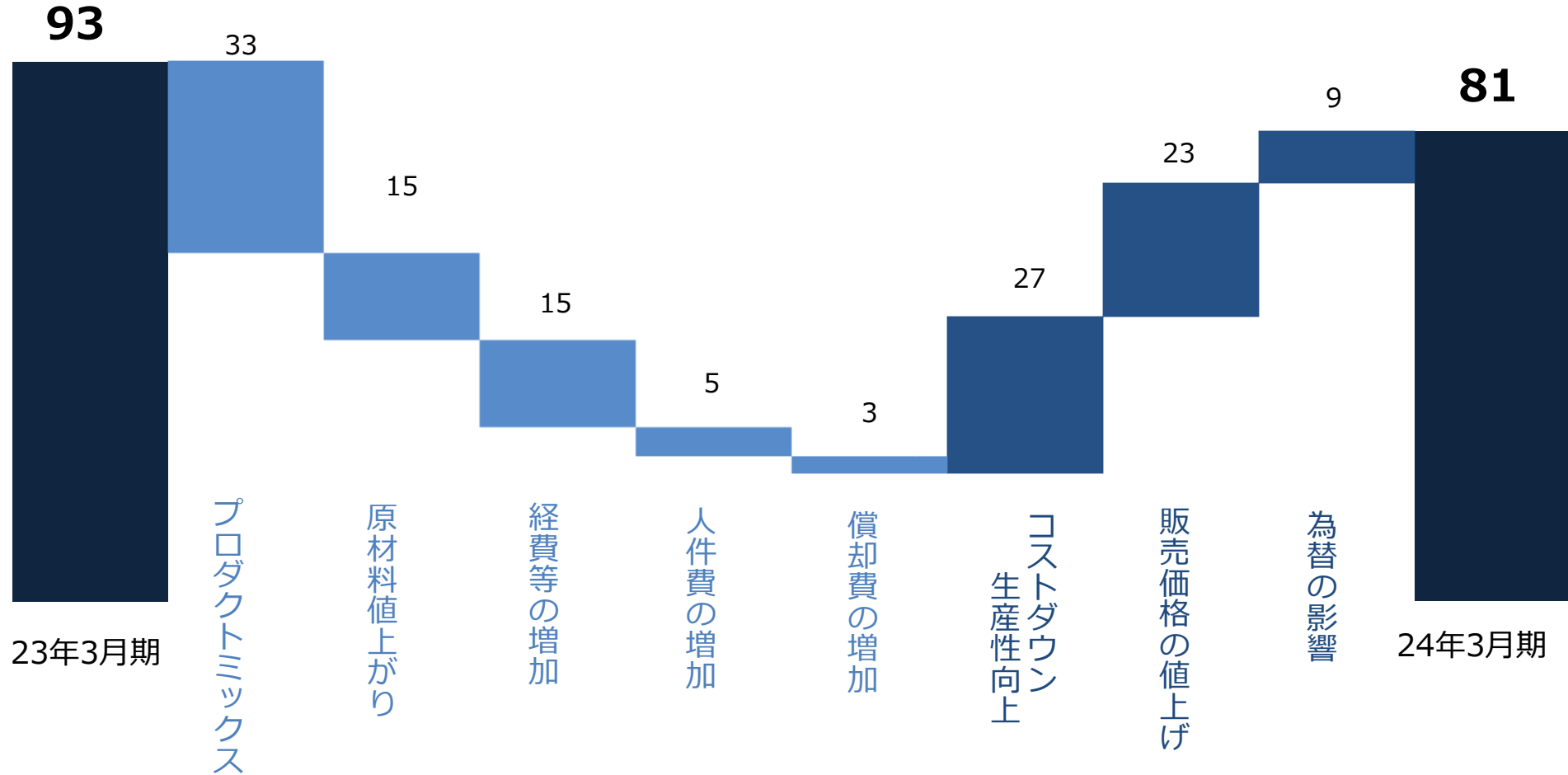
単位：億円

	23年3月期 実績	24年3月期 実績	前期対比	
売上高	1,574	1,670	96	108%
営業利益	93	81	▲12	83%
経常利益	123	138	15	112%
親会社純利益	68	75	7	110%

（平均実勢為替レート）

1 ドル	135.5円	144.6円
1 ユーロ	141.0円	156.7円

単位：億円



単位：億円

		23年3月期 実績	24年3月期 実績	増減	前期 対比
自動車・建設機械	売上高	849	905	55	107%
	営業利益	14	16	2	118%
一般産業機械	売上高	338	385	47	114%
	営業利益	28	32	4	114%
半導体	売上高	167	151	▲16	90%
	営業利益	16	▲8	▲23	—
船用	売上高	136	150	14	111%
	営業利益	33	34	0	101%
航空宇宙	売上高	84	80	▲4	96%
	営業利益	1	6	5	444%
合 計	売上高	1,574	1,670	97	106%
	営業利益	93	81	▲12	87%

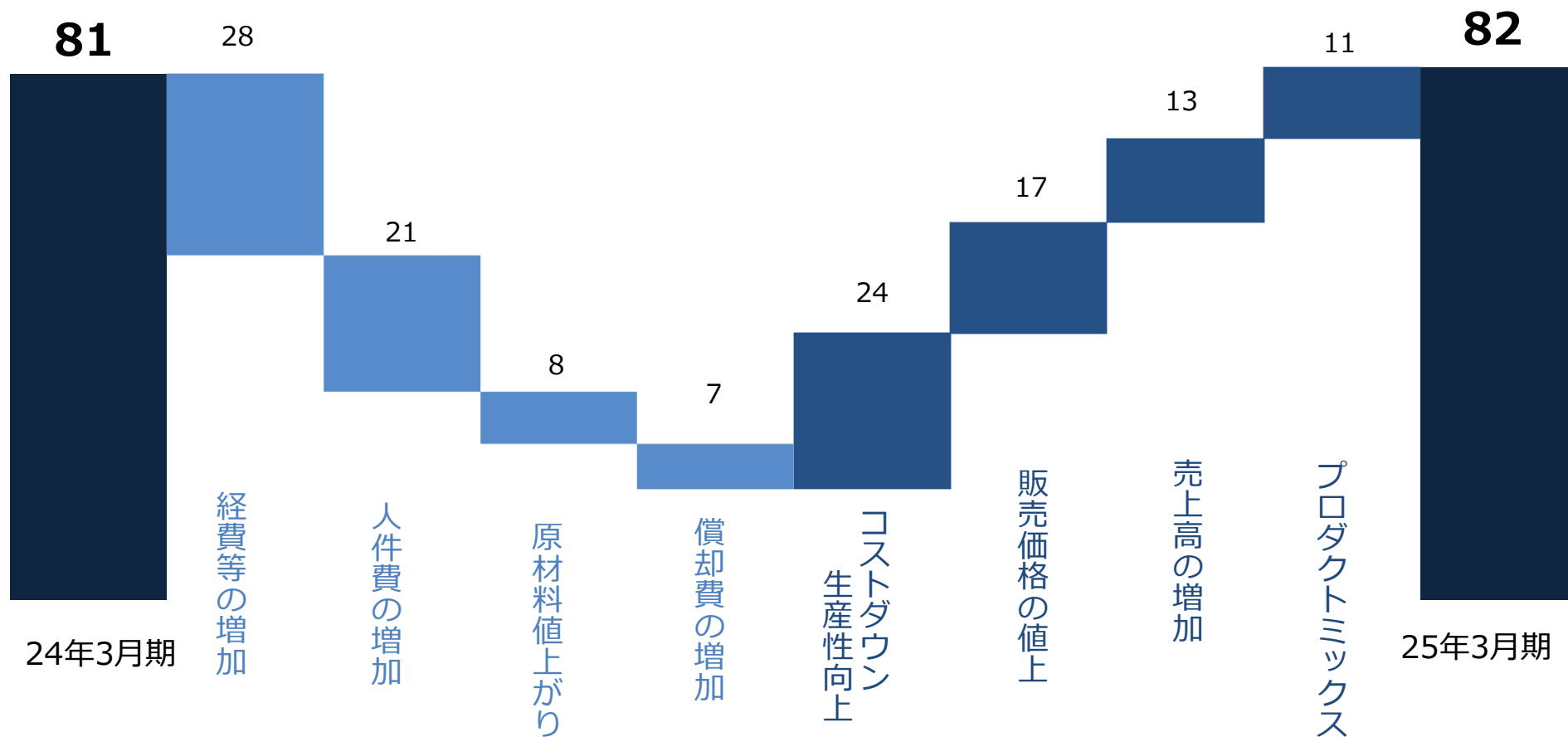
単位：億円

	24年3月期 実績	25年3月期 業績予想	前期対比	
売上高	1,670	1,700	30	102%
営業利益	81	82	1	101%
経常利益	138	110	▲28	80%
親会社純利益	75	71	▲4	95%

（平均実勢為替レート）

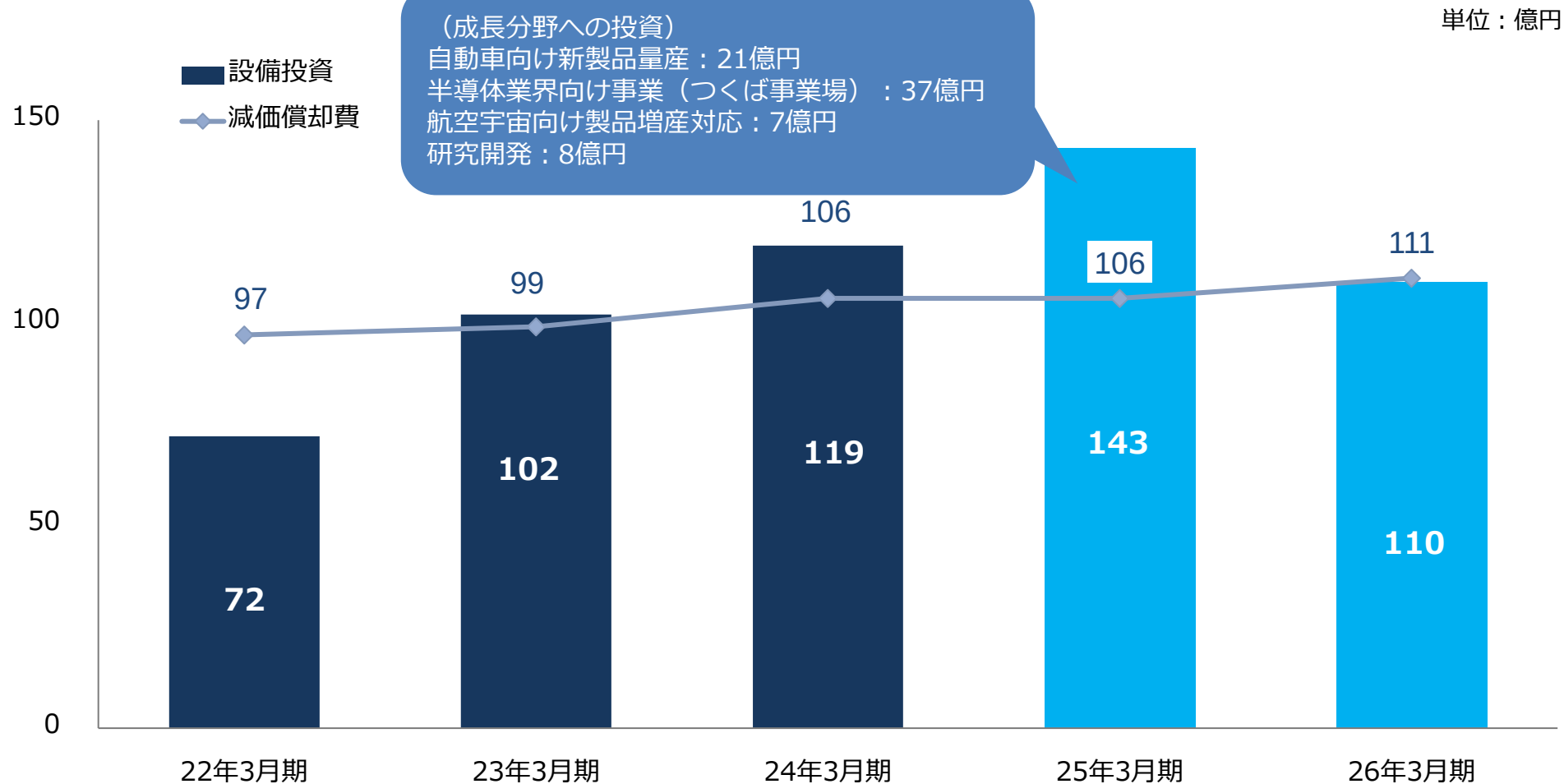
1 ドル	144.6円	144.6円
1 ユーロ	156.7円	156.7円

単位：億円



単位：億円

		24年3月期 実績	25年3月期 業績予想	増減	前期対比
自動車・建設機械	売上高	905	905	0	100%
	営業利益	16	22	6	136%
一般産業機械	売上高	385	401	16	104%
	営業利益	32	40	8	124%
半導体	売上高	151	157	6	104%
	営業利益	▲8	▲14	▲6	—
船用	売上高	150	149	▲1	99%
	営業利益	34	27	▲7	80%
航空宇宙	売上高	80	88	8	109%
	営業利益	6	7	1	112%
合 計	売上高	1,670	1,700	30	102%
	営業利益	81	82	1	101%



現状分析

24年3月末 BPS : 2,571円 PBR : 約0.7倍

主要KPIと資本コスト・WACC比較

ROIC 3.7% < WACC 6%

ROE 6.8% < 資本コスト8~9%

26年3月期 目標値

ROIC 6%

ROE 9%

目標利益水準に達しておらず、ターゲットROE、ROICに届いていない

事業上の課題

自動車・建設機械業界向け事業の収益改善
半導体業界向け事業の回復改善方針
施策等

- ・新商品開発の継続と半導体業界向け事業の拡大
- ・売上高拡大・利益率改善
- ・適切な株主還元、政策保有株式の見直し等バランスシートの改善にも取り組む

中長期的にはROE10%の達成を果たし、PBRの更なる改善を図る

中期経営計画期間中(24～26年3月期)の株主還元方針(総額180億円目安)

当社の収益動向、株主構成等を鑑み、還元方法について一部変更



・ 自己株式の取得

総額120億円取得の計画値を廃し、今後は市場株価の動向等に応じて柔軟に取得を進める方針に変更（24年3月期：3,000千株、約52億円分取得済）

・ 配当

「DOE2.5%以上、年間70円継続」から

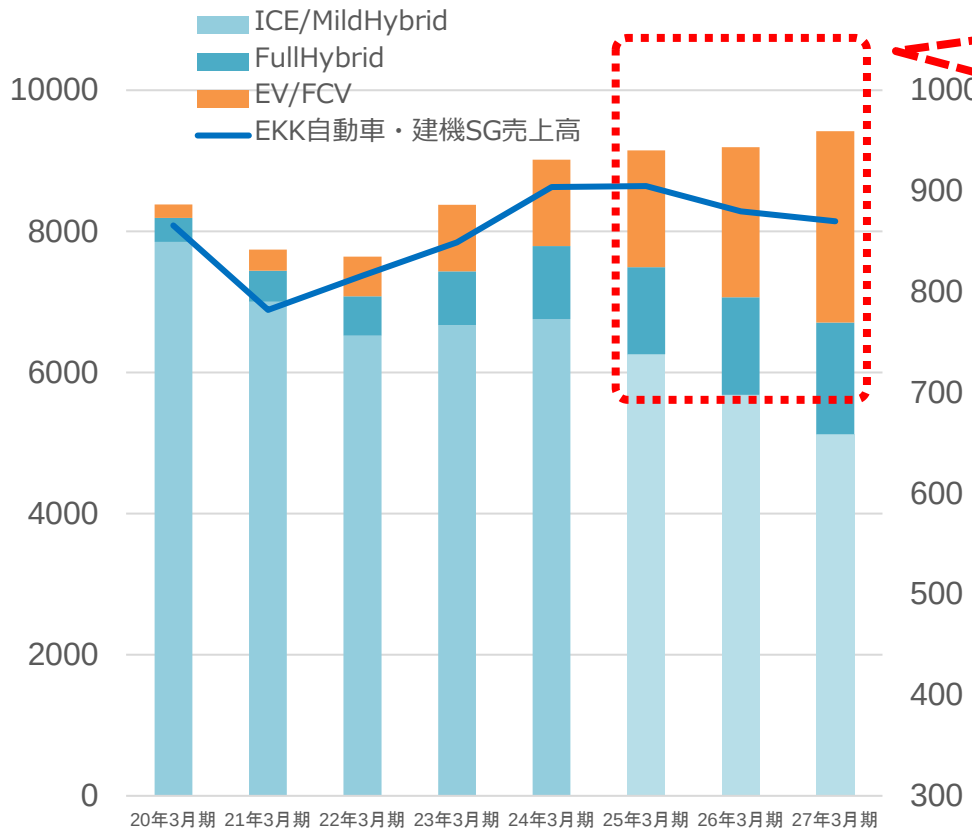
「**DOE3.0%以上、年間80円以上を継続**」に変更

※24年3月期の期末配当予想も35円から45円に修正（増配）

1. 24年3月期決算概要・25年3月期業績予想

2. 今後の事業展開・各セグメントの取り組み

グローバル
自動車生産台数（万台）



（今後の事業環境動向）

グローバル自動車生産台数は拡大傾向にあるもののEV/FCV、ハイブリッド車の拡大が継続

- ・ 車種の電動化に合わせ自動車補器の電動化も進行し既存主力製品の販売は減少傾向（ウォーターポンプシール、エアコンコンプレッサ用バルブ）
- ・ 一方で車種に関わらず新規引合も増加しているため着実な受注と収益確保の取り組みを継続



サスペンション用バルブ

- ・ サスペンション向け油圧制御用ソレノイドバルブ
- ・ 車両姿勢安定、乗り心地向上に貢献（車両が重たいEVに採用）



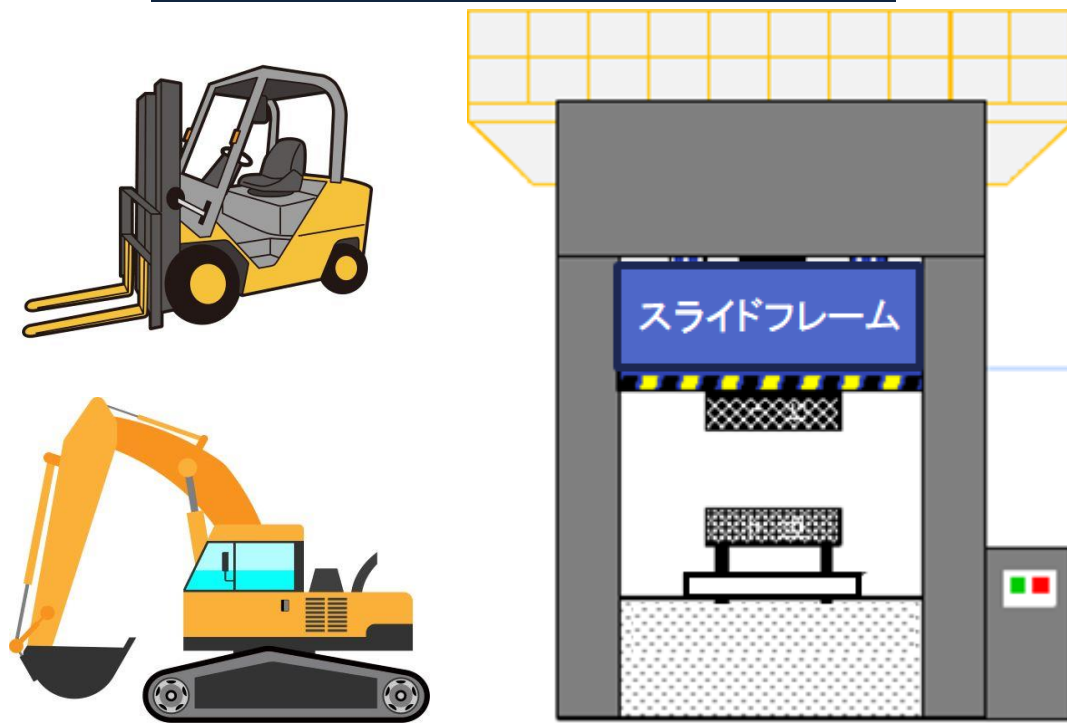
キャニスター・パージ・バルブ

- ・ 次世代エンジン用（ガソリン気化防止のバルブ）
- ・ 欧州でシェア拡大

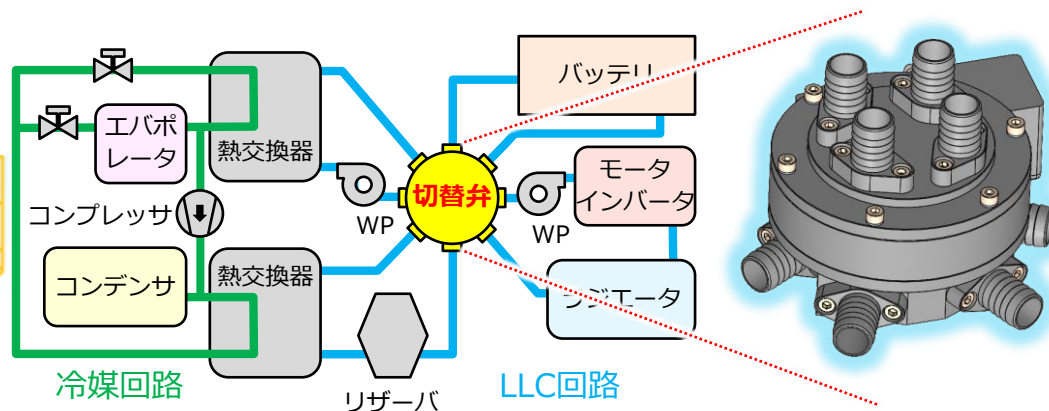
油圧エネルギー回生装置 **HyBEKSTER**

建設機械・フォークリフトに加え
プレス機械適用に向け実証テスト開始

2030年度 目標販売金額：50億円



サーマルマネジメント向け製品の拡販



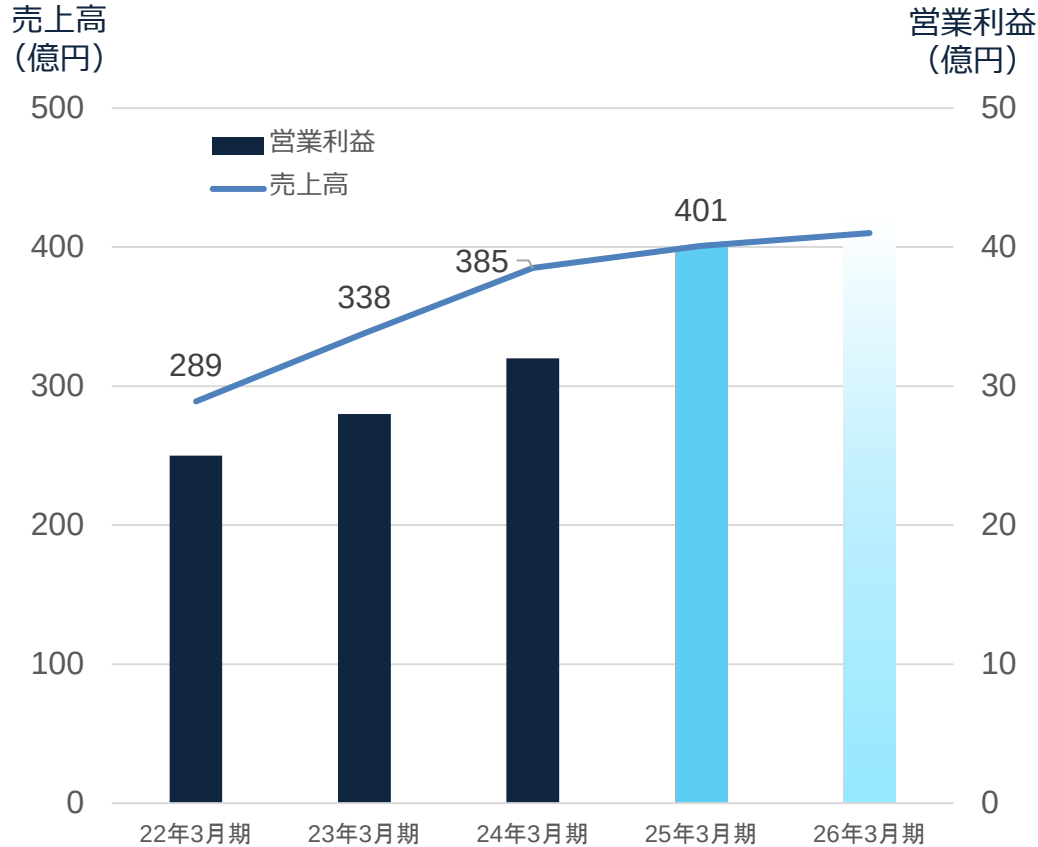
サーマルマネジメントシステム

LLC流路切替弁

メカニカルシールの低摩擦・高密封技術で
低熱損失、小型・軽量化を実現

2030年度 目標販売金額：30億円

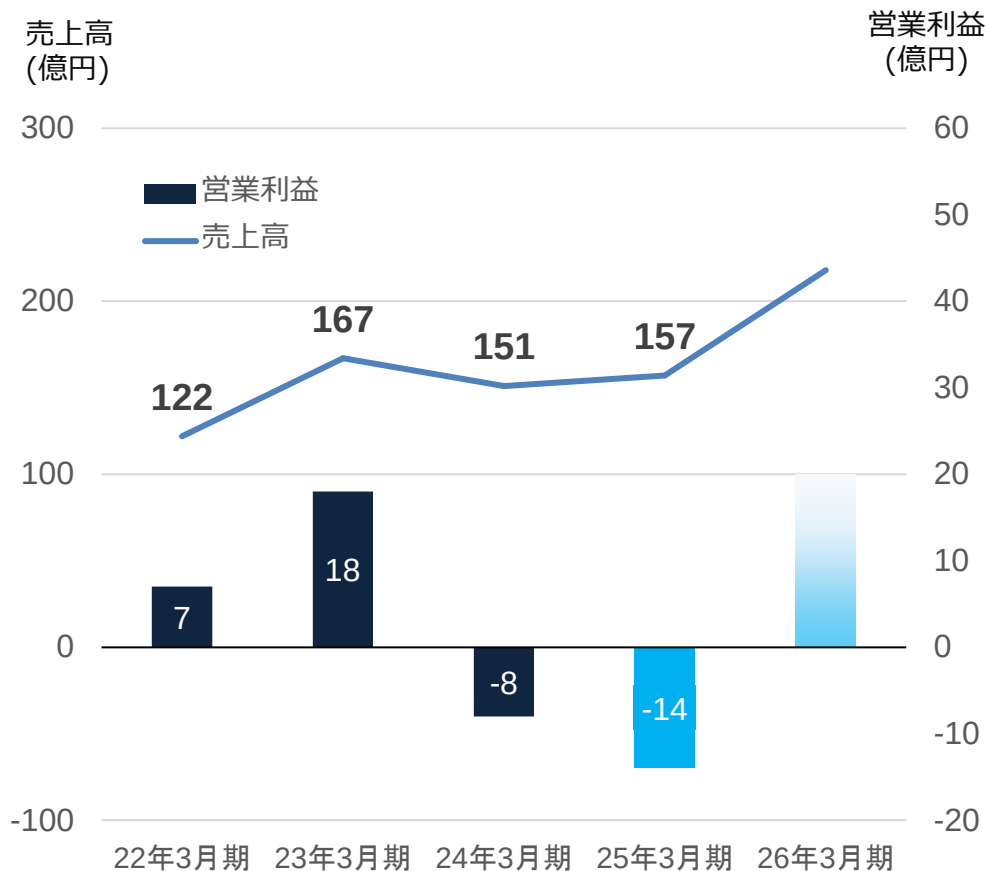
一般産業機械業界向け事業の売上高・利益推移見通し



一般産業機械業界向け事業のビジネスモデル



半導体業界向け事業の売上高・利益推移見通し



- ・ 24年3月期は下期以降半導体業界全体の落ち込みの影響を受け営業赤字
- ・ 25年3月期も下期以降販売は回復見通しであるが、償却費・人員増に合わせ、顧客の在庫調整も重なり営業損失は拡大
- ・ 26年3月期以降に売上・利益も回復見通し

つくば事業場（新棟）の建屋建設状況



2024年7月竣工

生産品目：ハイブリッドシール

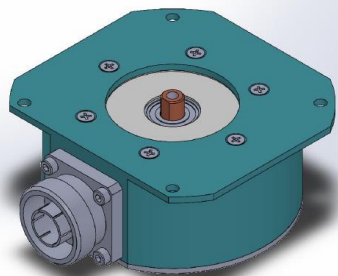
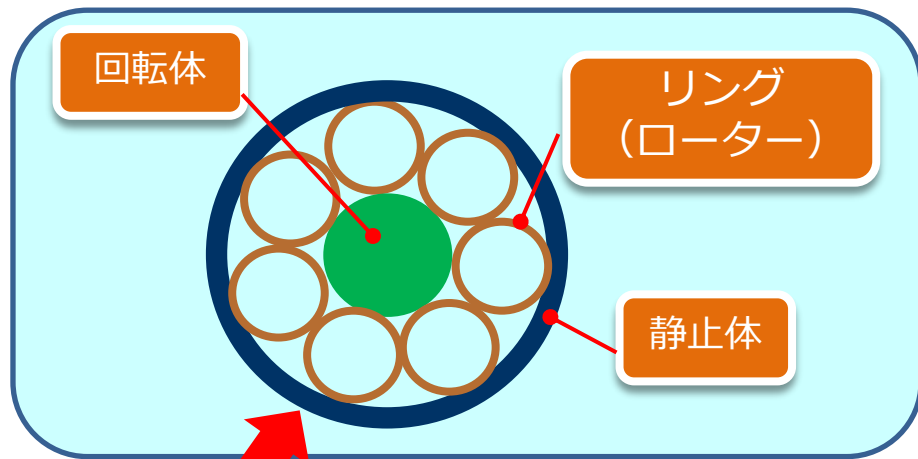


磁性流体シール、
ベローズ、
ロータリージョイント等
を組み合わせたシール

高周波電源用ローター式スリップリング

スリップリング一体化ハイブリッドシール

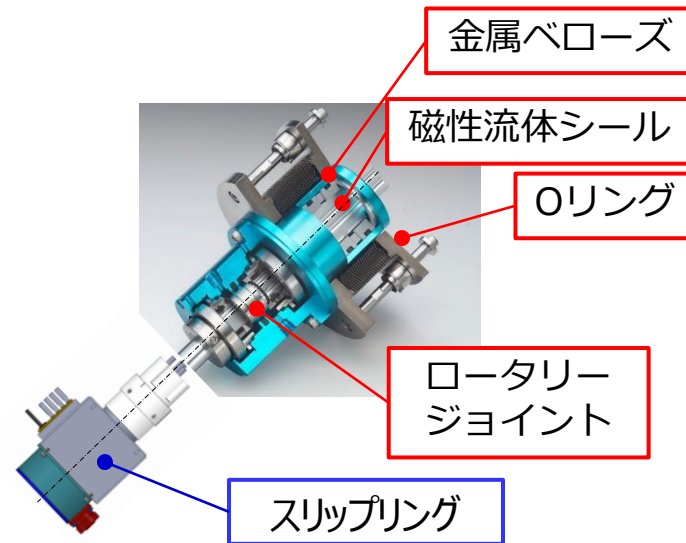
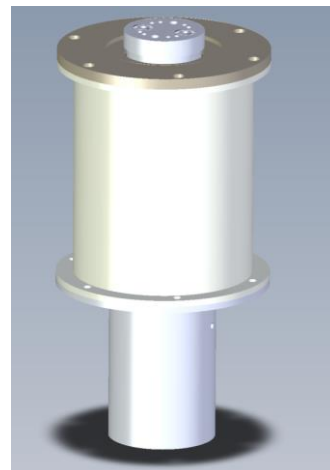
2030年度目標販売金額：50億円

高周波電源用ローター式
スリップリング

ローター式の採用により、

- ・ 長寿命
- ・ 低電気回路抵抗
- ・ メンテナンスフリー
- ・ 低発塵

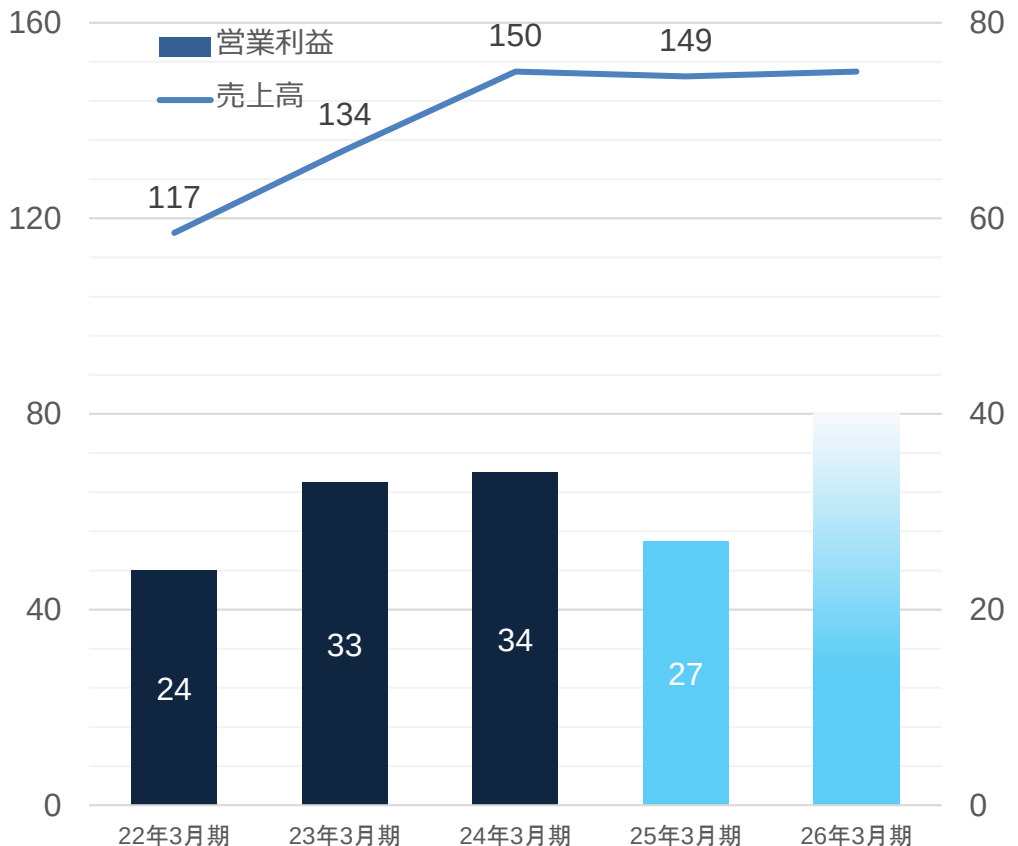
を実現



スリップリング一体型ハイブリッドシール

- ・ 磁性流体シール、ロータリージョイント、Oリング、金属ベローズと組合わせたコンパクトな製品
- ・ 電源、信号、高周波電源用等、様々な用途に対応

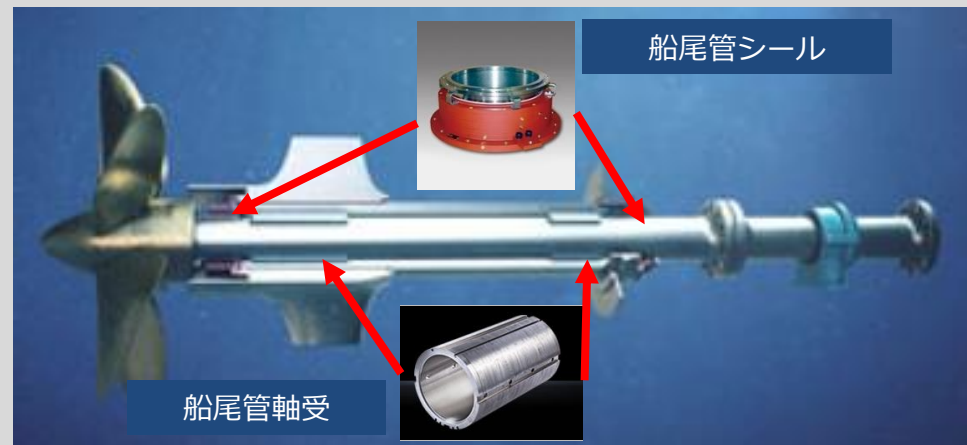
売上高



船用業界の現況と今後の事業動向

- ・ 24年3月期：新造船建造隻数増による受注増
- ・ 25年3月期：アフター部品は25年一度落ち込むも新造船向け販売については、右肩上がりを見込む
- ・ 船腹量の増加によりマーケット拡大基調にあるためシェア拡大維持、アフターサービス確保を継続

船用業界向け事業の主要製品

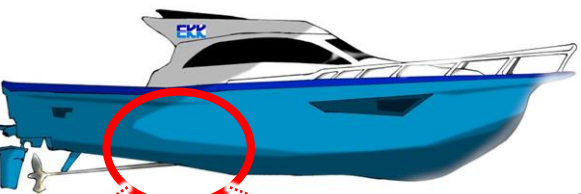


小型船用シール「マリンエースシール」

【製品の特長】

- ・高メンテナンス性
- ・高耐振性
- ・プロペラ軸への優れた追随性

販売開始：2024年4月



プレジャーボート、漁船等小型船舶向けのシールを開発
新分野への販売開拓も進め、事業拡大を図る

2030年度 目標販売金額：30億円

マルチ温度・圧力センサモジュール[無線タイプ]

VALCOM®

【製品の特長】

- ・小型・軽量センサ
- ・電池駆動で長寿命
- ・圧力&温度の同時測定
- ・長距離無線通信



マルチセンサ



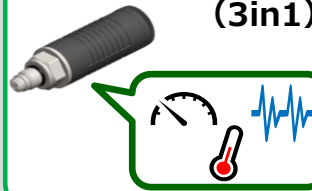
受信機

販売開始：2023年10月

上記量産品をベースにラインナップ拡充開発推進中！

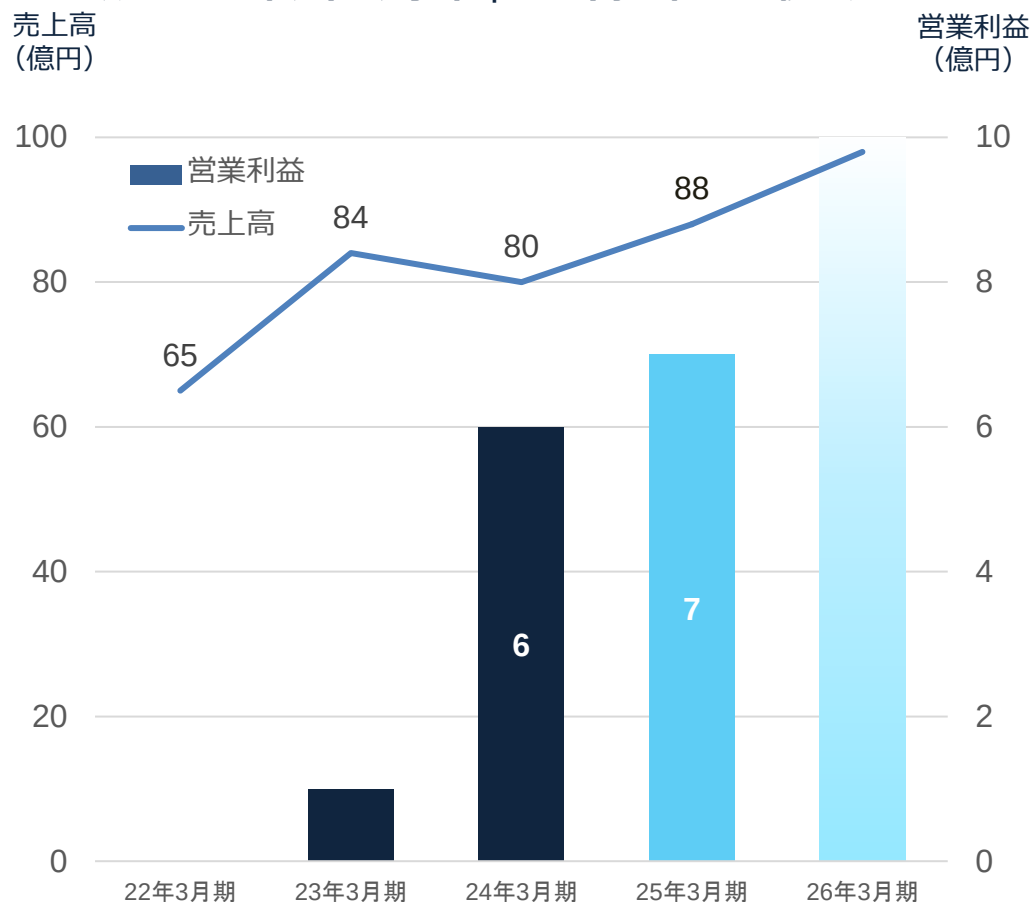
【Ver.02製品ラインナップ】

LoRaWAN通信対応

圧力&温度&振動測定
(3in1)外部給電モジュール
防爆対策
(オプション品)

2030年度 目標販売金額：50億円

航空宇宙業界向け事業 | 売上高・利益推移見通し



・官民ともに航空機エンジン向けシール販売増加

民間航空機

- 欧州の次世代エンジン開発参画
- 中小型機を中心に、大型機エンジン用製品の需要も回復傾向



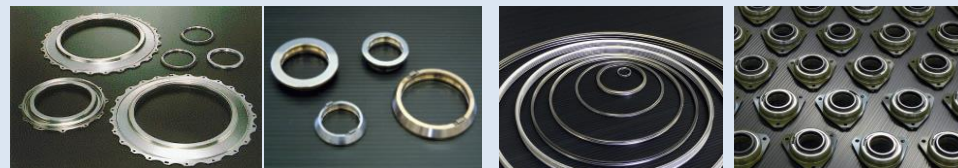
防衛エンジン関連

- 防衛関連アイテムの増産要求に追従
- 次期戦闘機エンジンへの採用に向けて活動中



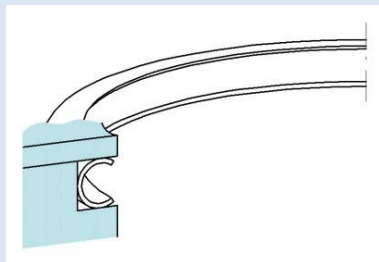
次期戦闘機イメージ

出典：防衛省ホームページ



1. 宇宙プロジェクトへの参画状況

- ・ 24年1月 SLIM(小型月着陸実証機) : SLIM搭載エンジン
- ・ 24年2月 H3ロケット2号機打上げ : LE-9、LE-5B-3エンジンターボポンプ
→それぞれメカニカルシール等を納入



ACTISEAL-C(SLIMに搭載)



メカニカルシール、各種シール類

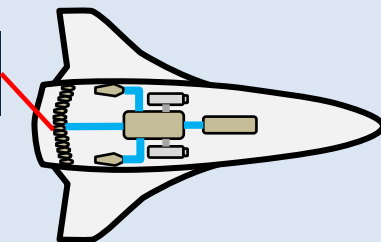


国内の民間ロケット会社や欧州地域のロケット開発にも参画中

2. 次世代航空機の開発参画状況

- ・ 水素燃料適用技術を活用した航空機・宇宙輸送機開発
- ・ 次世代電動推進システム（電動モーター）開発

超電導モーター



▶ 航空宇宙業界へ向けて当社固有のシールシステムの提供を今後も継続



Fly Sky High !